

尾花沢すいか農学校

新規就農者を確保育成し、夏すいか生産量日本一の「尾花沢すいか」の産地を堅持していくため、栽培技術の習得のための研修(1~2年)から、就農後の青年等就農計画の実現まで(5年)をトータルサポートする体制を整備する。

尾花沢すいか農学校運営委員会

- ・ 受入農家の開拓
 - ・ 受入農家と研修生のマッチング
 - ・ 住まい、土地、作業小屋、機械などの情報収集
 - ・ すいか栽培体験会の開催
- (構成員) 農業委員会/J A /研修生受入農家/尾楽田の会/認定農業者/
農業士/農業技術普及課/就農アドバイザー/定住応援課/農林課 等

尾花沢すいか農学校

- 【対象者】 尾花沢に居住しすいか栽培農家を目指す 48 歳以下の方
- 【研修内容】
- ・ 受入農家でのすいか栽培にかかる実習研修
 - ・ 月 2 回程度の集合座学研修
- 【研修期間】 1 ~ 2 年

就農準備期 (1 ~ 2 年)

就農初期 (5 年)

つくる (栽培技術)

栽培技術を基礎から学ぶ

- ・ 先進農家での実習研修
- ・ 座学での理論の習得

儲ける (農業経営)

持続可能な農業経営の実現のための手法を学ぶ

- ・ 事業経営の作成
- ・ 経営管理
- ・ 販路開拓

はじめる (就農支援)

就農に向けたサポート

- ・ 就農形態
- ・ 農地や機械の取得

ささえる (営農支援)

独立就農後の栽培技術の指導などで営農を支援

- ・ 就農アドバイザーによる営農支援

暮らす (生活支援)

移住就農者の尾花沢暮らしをサポート

- ・ 空き家情報
- ・ 離農情報